

ESG投資を通じたSDGs達成に向けた取組みについて ～「グリーンボンド」の購入～


株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）は、グリーンボンド（独立行政法人住宅金融支援機構発行）を購入しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行では、SDGs（持続可能な開発目標）の達成に向けた取組みの一環として、グリーンボンドなどのESG債への投資を積極的に推進しております。

今後も、金融商品・サービスの提供を通じて、環境保全活動をはじめ、社会貢献活動に積極的に取り組む企業やお客さまを支援してまいります。

記

○購入したグリーンボンド（※）の概要

発行体	独立行政法人住宅金融支援機構
種類	グリーンボンド
年限	10年
発行額	250億円
発行日	2020年11月20日
資金用途	省エネルギー性に優れた新築住宅にかかるローン債権の買取代金
関連するSDGs	

※グリーンボンドは、国際資本市場協会が定める「グリーンボンド原則」に則って発行された債券であり、社会的課題や環境問題への対応に資する事業への投資を目的としております。

○ESG債 投資実績累計件数

グリーンボンド	21件
サステナビリティボンド	5件
ソーシャルボンド	9件
合計	35件

（現中計期間中の実績）

SDGs（Sustainable Development Goals）

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言～もっと、ずっと、地域と共に。～」を表明しました。

以上

